

花川小コミスクだより

No.1 R8. 6. 8

第1回目花川小学校運営協議会が5月 18 日に開催されました。今年度3期1年目となり、学校運営協議会の会長に佐々木豊氏、副会長に武田弘秋氏が選出され、新たな体制でスタートしました。



今年度の花川小学校
学校運営協議会員のみなさんです

学校運営協議会とは…？

学校運営協議会の主な目的は、「地域とともにある学校」の実現のために助言を行うことです。具体的には、以下の3つの役割を果たすために設置されています。

- **特色ある学校づくりの推進：** 児童生徒や地域の現状、学校が抱える課題を的確に捉え、その学校ならではの教育活動を進めます。
- **学校運営への参画：** 教育委員会や校長の権限と責任の下で、保護者や地域住民が学校運営に積極的に関わることを促進します。
- **教育活動の充実と改善：** 学校運営の改善を図るとともに、子供たちの教育活動をより豊かなものにすることを目指します。

学校運営協議会の委員は浜松市の規則で、以下の人たちの中から選ばれることになっています。

- 地域住民
- 保護者
- 学校運営を支援する活動を行っている人（学校支援コーディネーターなど）
- その他、校長が適当と認める人

令和8年度の花川小学校では、実際に以下のような方々が委員を務めています。

- **地域代表：** 自治会長経験者、地域住民など
- **福祉・更生保護関係：** 民生・児童委員、保護司など
- **保護者代表：** PTA 会長、PTA 顧問など
- **学校支援者：** 学校支援コーディネーターなど

保護者から地域の方まで、様々な立場の人が「地域とともにある学校づくり」のために集まり、それぞれの知見を活かして学校運営に協力しています。



第1回運営協議会では以下の内容で熟議が行われ、委員の皆様から学校運営や子供たちの成長に関して、非常に具体的で温かい意見が多く出されました。

○学校運営の基本方針

校長より、学校教育目標「しなやかに たくましく 生きる子」の具現化に向けた小規模校の強みを生かした教育経営構想が示されました。

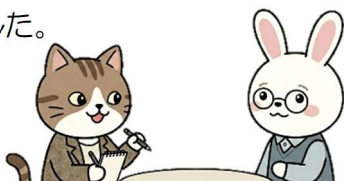
以前は自分から進んで行動するタイプではなかった子が、この学校で役割を果たすうちに自信をつけた。一人一人が活躍できる環境の良さがある。地域として子供たちが自信を持って次のステージへ進むことを応援したい。

少人数の良さを生かしつつ、自分の意見をしっかり言え、他人の意見も聞ける子に育ってほしい。



○いじめ防止基本方針

「花川小学校いじめ防止基本方針」が確認されました。



困難を乗り越える力（レジリエンス）を育むことや、大人が「目に見えにくい不当な扱い」にも目を光らせ、学校任せにせず地域全体で取り組むことが重要。

○地域と共にある学校づくり（学校支援活動・夢育事業）

地域の方々の力を借りた教育活動の充実について熟議されました。

学習支援（ソーイング・ミシン）、読み聞かせ、花壇整備、交通安全など、子供たちの成長を見守るボランティアを継続して募集。学校支援コーディネーターより

地域のボランティア活動などで、お年寄りが子供に声をかけ、子供からも声を返す。こうした「お互いに声を掛け合い、共に育つ関係」をさらに広げていきたい。



学校の教育方針や「グランドデザイン」を、子供たちや地域の人々にもより積極的に伝えていく必要がある。

詳しくは花川小ホームページの会議録を御覧ください

